

工事完了届出等の添付図書

・開発行為に関する工事終了後、工事完了届出書に添付する必要な図書については、次のとおりです。

- (1) 案内図（方位、敷地の位置及び敷地周辺の公共施設を明示する。）
- (2) 求積図（周り間の記入されているもの）
- (3) 工事完了図（許可申請時と同じ縮尺）

開発区域の境界、公共施設の位置及び形状、予定建築物等の敷地の形状、敷地に係る予定建築物等の用途、公益的施設の位置、樹木又は樹木の集団の位置並びに緩衝帯の位置及び形状

- (4) 擁壁平面図（許可申請時と同じ縮尺）
※ 擁壁の設置が伴わない場合には、関係図書を除くことができます。
- (5) 擁壁展開図（許可申請時と同じ縮尺）
※ 擁壁の設置が伴わない場合には、関係図書を除くことができます。
- (6) 地耐力に関する報告書（試験結果報告及び写真）
※ 擁壁の設置が伴わない場合には、関係図書を除くことができます。

- (7) 工事写真

分合筆があった場合の追加添付資料

- 1) 土地の地番目録
- 2) 土地の公図の写し（法務局発行のもの）
※ インターネットで取得したものについては、表示年月日が記されているものに設計者の印を押してください。
- 3) 地積測量図

注) 関係各課の検査については、各々添付図書が異なりますので、個別に担当課へ相談してください。

・工事完了届出書の記入上のご注意

「工事完了した開発区域又は工区に含まれる地域の名称」については、許可時と完了時の名称を記載する。

完了時の名称は、道路等公共施設が設置されている場合には、公共施設地番を先に表示し、若い地番を先に表示する。（記入については担当者へ確認してください。）

記入例) 藤沢市藤沢1丁目〇〇番〇外（許可時）

藤沢市藤沢1丁目〇〇番〇ほか△筆（完了時）

（担当 藤沢市開発業務課 許認可担当）